# 2019年度　特定非営利活動法人あだたら青い空　事業計画書

## １．　理事会・事務局

本来、ＮＰＯ法人の正会員は任意団体の会員とは異なり、個人の条件に応じてＮＰＯ法人の運営に関わるという役割があります。2019 年度はこのような会員の役割の再確認のために「会員規定」作りを進めていきたいと思います。

また、事務局体制の確立や各事業のボランティアスタッフの増員を進めていきたいと思います。

具体的なスタッフの仕事は以下の通りです。

ぜひ、積極的にボランティアスタッフになっていただきたいと思います。

| | |
|---|---|
| 事務局スタッフ | ニュースの発行・発送　経理事務 |
| こども食堂 | 調理スタッフ　　子どもの見守り |
| ハイキングとウォーキング | ハイキングとウォーキングの企画・運営 |
| 森のようちえん＆がっこう | 子どもの見守り |
| フリースクール青い空 | 子どもの見守り |
| 放課後学習支援 | 子どもの見守り　調理スタッフ |

## ２．　フリースクール青い空と不登校と引きこもりの保護者交流会

ア、フリースクール青い空の利用者の増加と内容の改善を図ります。

イ、不登校や「教育機会確保法」の理解を広げる広報や学習会、教育相談などに積極的に取り組みます。全国や県内フリースクール関係者と連携して「自殺防止キャンペーン」などの共同行動を行います。

ウ、毎月 1 回の「不登校と引きこもりの保護者交流会」を、食事会や全国大会参加など行い、さらに充実します。

エ、フリースクールへの公的な助成を実現するために県内の関係者との連携を強めます。また、フリースクール事業への民間の助成金獲得に全力をあげます。

## ３．　こども食堂ハラクッチー

ア、各種体験学習の増加や地域との共同を重視するなど、こども食堂ハラクッチーの取り組みを質量ともに充実させます。参加者が自主的主体的に運営できるこども食堂をめざします。

イ、スタッフの増員や助成金の確保によって、安定した運営ができるようにします。

## ４．　森のようちえん＆がっこう

ア、森のようちえん＆がっこうの教育的な重要性を宣伝し、またスタッフの増員や助成金の確保によって、安定的な運営を図ります。

イ、各種体験学習を増やすとともに、子どもたちが自主的主体的に参加できる体制を整えます。

## ５．　被災者支援リフレッシュ・ハイキングとウォーキング

ア、ハイキングとウォーキングは、「健康増進と交流促進」「生きがい作り」「地域のコミュニティー作り」などますます重要になっています。これからも参加者の要望を重視して、企画・運営を行います。

イ、被災者自らが主体的にハイキングとウォーキングを企画・運営できるスキルを身につけて、「新しいコミュニティー作り」をすすめるために、「ハイキング・リーダー養成講座」開講します。
ウ、助成金・補助金を獲得して、参加費の負担軽減を図ります。
エ、新しいコースの選定や昼食会の実施などによって、魅力的なウォーキング作りに努めます。

■2019 年度のハイキング計画

| | |
|---|---|
| 4/20 | 下郷町の戸赤の山桜ハイク |
| 5/25 | 田村市・高柴山やまつつじハイク |
| 6/29 | 雄国沼ニッコウキスゲハイク |
| 7/20～21 | 長野・善光寺参りと戸隠古道五社めぐりハイク |
| 8/31 | 裏磐梯デコ平湿原とブナ原生林ハイク |
| 9/28 | 新潟・弥彦神社と弥彦山ハイク |
| 10/26～27 | 岩手・猊鼻渓と中尊寺、遠野民話ハイク |
| 11/10 | 矢祭町・滝川渓谷と袋田の滝紅葉ハイク |
| 12/9 | ハイキング・ウォーキング　忘年会 |
| 1/18 | 郡山市初詣ハイク　（予定） |
| 2/16 | 相馬ハイキング　　（予定） |
| 3/14 | いわきハイキング　（予定） |

その他、７月と 10 月に登山の実施を予定しています。

## ６．　放課後学習支援教室

ア、子どもの学習支援や放課後の子どもの居場所作りを目的に、「放課後学習支援教室」を開始します。
イ、毎週水曜日午後 4 時～7 時に、対象は小中学生とし、①学校の宿題②問題解決学習③イベントの企画・運営④キャンプなどの体験学習を子どもたち自らが考えて計画します。
エ、財源は 2018 年度に取り組んだ赤い羽根「地域課題型募金」を充当します。

## ７．　その他の事業

ア、「青い空ニュース」「こども食堂ハラクッチー・ニュース」「ハイキング案内」などの定期発行物は内容の改善を図るためにスタッフ体制を強化します。
イ、あだたら青い空のホームページの充実のために、専門のボランティアスタッフを募集します。